



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社イントランス 上場取引所 東
 コード番号 3237 URL <http://www.intrance.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)麻生 正紀
 問合せ先責任者 (役職名)財務・法務部部长 (氏名)島田 勝博 (TEL)03(6803)8100
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,485	245.7	424	687.9	343	—	294	—
25年3月期第3四半期	719	△55.7	53	△85.8	△108	—	△130	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 294百万円(—%) 25年3月期第3四半期 △130百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	8.15	7.97
25年3月期第3四半期	△4.54	—

(注) 平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株を200株に株式分割いたしました。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	5,122	1,876	36.6	50.64
25年3月期	5,101	1,277	23.3	41.14

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,875百万円 25年3月期 1,187百万円

(注) 平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株を200株に株式分割いたしました。1株当たり純資産につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して計算しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の期末配当予想については、現時点において未定であるため記載しておりません。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	2,800	81.3	500	43.8	300	106.3	280	133.3	7.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成26年1月1日を効力発生日として普通株式1株を200株に分割いたしました。平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期3Q	37,107,000株	25年3月期	28,924,600株
26年3月期3Q	60,400株	25年3月期	60,400株
26年3月期3Q	36,078,923株	25年3月期3Q	28,828,052株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）平成26年1月1日を効力発生日として普通株式1株を200株に分割いたしました。期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期末自己株式数並びに期中平均株式数（四半期累計）につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策や日本における2020年夏季五輪の開催決定など経済成長への期待感が高まり、企業収益の回復や個人消費に改善の動きが見られるなど国内景気は回復の兆しが現れております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、売買市場では良好な資金調達環境や景気回復への期待感からJ-REITやファンドを中心に新規物件取得の動きが活発化しております。また、賃貸市場においても新築オフィスビルの大量供給が一巡したことを背景に空室率の低下、都心3区の大規模ビルの賃料上昇等の改善傾向が見られ、業界を取り巻く環境は回復基調で推移しております。

このような状況下、当社グループはプリンシパルインベストメント事業において積極的な物件の仕入活動及び企画力を活かした所有物件の売却活動に注力してまいりました。また、ソリューション事業において取引先に対し付加価値の高いソリューションを提供してまいりました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,485,484千円（前年同四半期比245.7%増）、営業利益は424,798千円（前年同四半期比687.9%増）、経常利益は343,634千円（前年同四半期は経常損失108,709千円）、四半期純利益は294,166千円（前年同四半期は四半期純損失130,792千円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（プリンシパルインベストメント事業）

プリンシパルインベストメント事業におきましては、開発計画を進めていた販売用不動産などを売却したことにより売上高は2,159,840千円（前年同四半期比440.0%増）、セグメント利益は601,850千円（前年同四半期比429.3%増）となりました。

（ソリューション事業）

ソリューション事業におきましては、新規の建物管理受託に注力した結果、建物管理棟数が順調に増加し、またバリューアップした高利回り物件の賃料収入が寄与したことにより、売上高は325,643千円（前年同四半期比2.1%増）、セグメント利益は184,636千円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

なお、報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は前連結会計年度末に比べ13,094千円増加し5,059,875千円となりました。これは主として積極的な販売活動による販売用不動産の減少額461,763千円及び現金及び預金の増加額248,145千円並びに営業出資金の増加額240,000千円等によるものであります。また、固定資産は前連結会計年度末に比べ7,696千円増加し62,597千円となりました。この結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ20,791千円増加し5,122,472千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は前連結会計年度末と比べ477,793千円増加し1,091,492千円となりました。これは主として金融機関との新規取引開始による短期借入金の増加額680,000千円及び1年以内返済予定の長期借入金の減少額280,000千円等によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ1,056,000千円減少しました。これは販売用不動産売却に伴う長期借入金の返済による減少額1,056,000千円によるものです。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ578,206千円減少し3,245,492千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ598,997千円増加し、1,876,980千円となりました。これは主として新株予約権の権利行使により資本金が197,147千円、資本剰余金が197,146千円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績につきましては、予定外の複数の販売用不動産を売却することができ、当期予定していた子会社が保有する大型物件の売却時期を来期以降とする方針に変更したため、平成25年5月9日付で開示した予想を修正しております。詳細は、平成26年2月6日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	264,677	512,822
売掛金	13,058	16,153
営業投資有価証券	130,709	128,551
営業出資金	—	240,000
販売用不動産	4,357,124	3,895,360
その他	281,211	266,986
流動資産合計	5,046,780	5,059,875
固定資産		
有形固定資産	4,963	4,115
無形固定資産	608	913
投資その他の資産	49,329	57,568
固定資産合計	54,900	62,597
資産合計	5,101,681	5,122,472
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	680,000
1年内返済予定の長期借入金	368,000	88,000
賞与引当金	7,780	3,784
その他	237,917	319,707
流動負債合計	613,698	1,091,492
固定負債		
長期借入金	3,210,000	2,154,000
固定負債合計	3,210,000	2,154,000
負債合計	3,823,698	3,245,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,391	1,131,539
資本剰余金	704,391	901,538
利益剰余金	△448,815	△154,648
自己株式	△2,476	△2,476
株主資本合計	1,187,491	1,875,952
新株予約権	40,491	1,028
少数株主持分	50,000	—
純資産合計	1,277,982	1,876,980
負債純資産合計	5,101,681	5,122,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	719,068	2,485,484
売上原価	418,890	1,698,997
売上総利益	300,177	786,487
販売費及び一般管理費	246,260	361,688
営業利益	53,916	424,798
営業外収益		
受取利息	138	2,123
還付加算金	58	—
その他	—	366
営業外収益合計	196	2,489
営業外費用		
支払利息	55,932	69,359
資金調達費用	106,860	12,942
その他	30	1,350
営業外費用合計	162,822	83,652
経常利益又は経常損失(△)	△108,709	343,634
特別損失		
関係会社整理損	21,306	—
特別損失合計	21,306	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△130,016	343,634
法人税等	776	49,467
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130,792	294,166
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△130,792	294,166

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△130,792	294,166
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△130,792	294,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△130,792	294,166
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の権利行使により、資本金が197,147千円、資本準備金が197,146千円増加し、この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,131,539千円、資本剰余金が901,538千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	400,000	319,068	719,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	400,000	319,068	719,068
セグメント利益	113,705	186,472	300,177

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	プリンシパル インベストメント事業	ソリューション事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,159,840	325,643	2,485,484
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,159,840	325,643	2,485,484
セグメント利益	601,850	184,636	786,487

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び単元株制度)

当社は、平成25年11月7日開催の取締役会において、株式分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更について以下のとおり決議し、平成26年1月1日よりその効力が発生いたしました。

1. 株式分割及び単元株制度の採用の目的

株式分割により、当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

また、全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を踏まえ、単元株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。

2. 株式分割の概要

(1)分割の方法

平成25年12月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を1株につき200株の割合をもって分割いたしました。

(2)分割により増加する株式数

①株式分割前の当社発行済株式総数	185,535株
②今回の分割により増加する株式数	36,921,465株
③株式分割後の発行済株式総数	37,107,000株
④株式分割後の発行可能株式総数	115,200,000株

(3)分割の日程

①基準日の公告日	平成25年12月13日
②分割の基準日	平成25年12月31日
③分割の効力発生日	平成26年1月1日

3. 新株予約権行使価額の調整

本株式分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たりの行使価額を平成26年1月1日以降、以下のとおり調整いたしました。

新株予約権の名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第2回新株予約権 平成20年6月19日取締役会決議	19,028円	96円

4. 単元株制度の採用

(1)新設する単元株式の数

単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたしました。

(2)新設の日程

効力発生日 平成26年1月1日

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額(△)	△4円54銭	8円15銭